



インストラクション

J05516

2012-07-12



FLD補助ランプマウントキット

概要

キット番号

68000051

適合モデル

モデルの適合に関する情報は、最新の純正P&Aカタログをご参照ください。または、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店にお問い合わせください。

取付要件

このキットを正しく取り付けるには、別売りの補助ランプバルブキットが必要です。補助ランプバルブキットの一覧については、『パーツ&アクセサリカタログ』またはwww.harley-davidson.comの「Parts and Accessories」セクション(英語のみ)をご覧ください。

また、FLSTFモデルでは、「FLSTF補助ランプマウントおよびターニングナルハードウェアキット」(部品番号68000069)も必要です。

▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

注記

この取扱要領書は、サービスマニュアルの記載情報の参照を必要としています。このキットを取り付ける際は、お持ちのモデルのバイク用のサービスマニュアルが必要です。必要であればハーレーダビッドソン ジャパン正規販売網店でお求め頂けます。

電氣的過負荷

注記

電気アクセサリを装着し過ぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。複数の電気システムアクセサリが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気システムに損傷を与えるおそれがあります。(00211d)

▲警告

電気システムアクセサリを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。最大アンペア数を超えると、電氣的な不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。(00310a)

補助ランプは電気系統から最大で4.56 A追加が必要となります。

キット内容

「図2」と「表1」を参照してください。

準備

注記

セキュリティシステムおよびサイレンを搭載した車両の場合：ハンズフリーキーフオブが作動圏内にあることを確認します。イグニッションキースイッチをイグニッションの位置に戻します。

▲警告

誤ってエンジンを始動すると、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあるため、メインヒューズを外して作業を開始してください。(00251b)

1. 該当するサービスマニュアルを参照し、メインヒューズを取り外します。
2. イグニッションキースイッチをオフにしていない場合はオフにします。

取付

補助ランプの組み立て

1. 「図2」を参照してください。補助ランプバルブキット(A、別売り)を用意し、このキットから品目1~11を取り出します。
2. 「図1」を参照してください。補助ランプバルブキットに入っている取付説明書に従って、補助ランプバルブ(2)を補助ランプハウジング(3)に取り付けます。

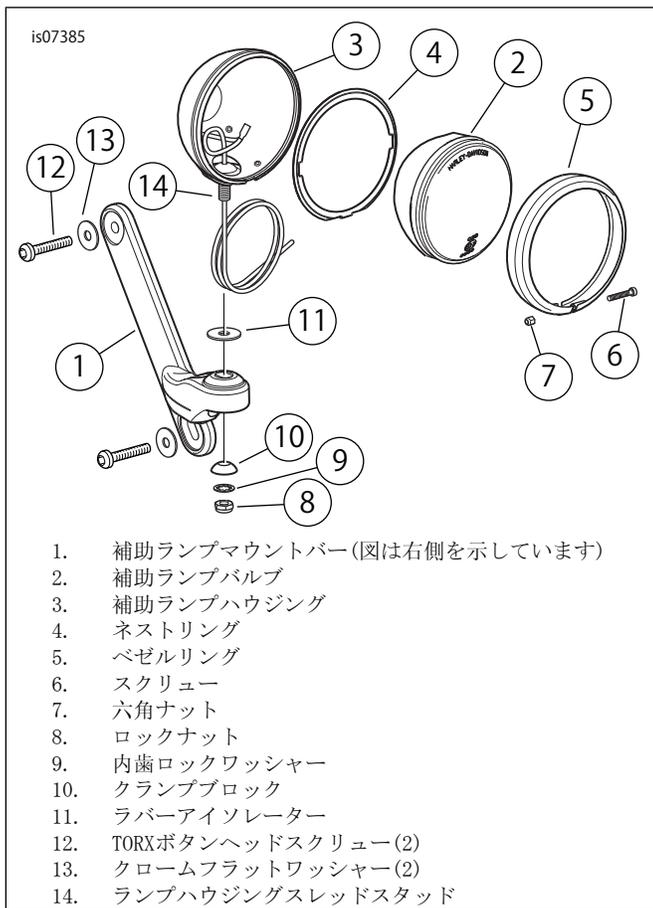


図1. 補助ランプの組み立て

3. ランプをネストリング(4)とベゼルリング(5)で固定します。ステンレス製のマシンスクリュー(6)と六角ナット(7)でベゼルリングを固定してください。
4. ラバーアイソレーター(11)をランプワイヤーと補助ランプハウジングのスレッドスタッド(14)に取り付けます。
5. ワイヤーとスタッドをマウントバー(1)の穴に挿入します。
6. クランプブロック(10)を、丸い側を先にして、ランプワイヤーとスレッドスタッドに取り付けます。さらに内歯ロックワッシャー(9)を入れてロックナット(8)で締め付けます。しっかりと締め付けます。
7. 残るランプとマウントバーについても同様に作業します。

マウントバーの取り付け

1. サービスマニュアルを参照し、ウィンドシールドを取り外します。
2. 「図2」を参照してください。キットから4本のTORXボタンヘッドスクリュー(12)と4枚のクローム平ワッシャー(13)を取り出し、ここまでで組み立てた補助ランプとブラケットを用意します。

3. 車両の片側で、上下のナセルから長さ31.8 mm (1.25 in)のウィンドシールドドッキングスクリュー、ワッシャー、ブッシュ、およびスペーサーを取り外します。スクリューおよびワッシャーはリサイクルできますが、適切に廃棄することもできます。
4. 新品のクロームのスクリュー(12)のスレッド部に新品のクロームのワッシャー(13)を入れます。スクリューをマウントバーの上側の穴、新車時装備品(OE)のブッシュとスペーサーに差し込みます。スクリューをアッパーナセルに通し、アッパーフォーククランプ(トリプルツリー)に仮止めします。2本目のクロームスクリューとワッシャーを使用して、マウントバー、およびスペーサーをロアフォーククランプに締め付けます。
5. 車両の反対側で手順4を繰り返します。スクリュー4本をトルク値9.5-13.5 N·m(84-120 in-lbs)で締め付けます。

フロントターンシグナルリロケーション(オプション)

1. シートを取り外します。シートとマウントハードウェアはすべて残しておきます。
2. サービスマニュアルに従い、フロントターンシグナルランプおよび車両からの配線を取り外します。ただし、下記に注意してください。
 - a. 2つの3ピンマルチロックソケットハウジング[31LB]および[31RB]については、ピンを抜く前に配線の配置をメモしておいてください。
 - b. ハーネスに誘導用のワイヤーを縛り付ける必要はありません。
3. マウントブラケットからターンシグナルランプ1個を取り外します。ボールスタッド、セットスクリュー、およびジャムナットは再使用するか適切に廃棄してください。
4. エイコーンナットとロックワッシャーを取り外す間、ミラーが動かないように保持してください。ターンシグナルマウントブラケットを車両から取り外します。ミラーのスレッド部にロックワッシャーを入れて、キットに入っている新品の長いエイコーンナットで締め付けます。エイコーンナットを9.5-17.6 N·m(84-156 in-lbs)のトルク値で締め付けます。ターンシグナルマウントブラケットと新車時装備品(OE)のエイコーンナットは再利用するか適切に廃棄します。
5. 車体の反対側でもステップ3から4を繰り返します。
6. 「図2」を参照してください。キットから2つずつ六角ボタンヘッドスクリュー(14)、ヘリカルスプリングロックワッシャー(15)、およびスペーサー(16)を取り出します。
7. ロックワッシャーをスクリューのスレッド部に入れます。補助ランプマウントバーの一方に、スクリューを上から順に入れます。マウントバーの下のスクリューのスレッド部にスペーサーを入れ、スクリューをターンシグナルハウジングにねじ込みます。ターンシグナルランプを前方に向けて、8.1-9.5 N·m(72-84 in-lbs)のトルク値で締め付けます。車体の反対側で残りのターンシグナルランプについても同様に作業します。

配線の取り回しと接続

1. ターンシグナルの配線を補助ランプマウントバーの下に取り回し、ナセル上側の穴からステアリングヘッド付近に通します。ターンシグナルの配線に誘導用のワイヤーを縛り付け、フレームの通路に引き戻します。ソケットハウジングの対応するキャビティに配線とターミナルを取り付け、ピンハウジング[31LA]と[31RA]を元どおりに接続します。
2. コンジットの一部(17)を補助ランプ配線にそれぞれかぶせます。サービスマニュアルの説明に従い、配線の先端にターミナル(18)を取り付けてください。
3. 配線をフォークスライダーカバーの車体側面側を通して、ナセル背面の開口部まで取り回します。キットの2ピンソケットハウジング(19)のキャビティに配線を挿入します。
4. ソケットハウジング(19)を補助ランプワイヤーハーネスの2ピンハウジング(20)に接続します。
5. 補助ランプワイヤーハーネスの絶縁スパードブレード端子を、ヘッドランプジャンパーハーネスの青/黒の配線ターミナルに接続します。
6. クラッチハンドレバーブラケットアッパーランプスクリューを外します。上側のスクリューが使用できない場合は、下側のスクリューを使用できます。
7. キットからプッシュボタンスイッチアッセンブリー(21)を用意します。スイッチをクランプに合わせ、穴を揃えます。
8. スwitchをスクリューでブラケットに取り付け、8-12 N・m (72-108 in-lbs)のトルク値で締め付けます。
9. プッシュボタンスイッチ配線をコンジットごとハンドルバーの下に送り、ナセルのリア開口部に取り回します。補助ランプワイヤーハーネス(20)の2ピンソケットハウジングを、ナセル内側のプッシュボタンスイッチアッセンブリーの2ピンハウジングに接続します。
10. プッシュボタンスイッチの配線コンジットをキット付属のケーブルストラップ(24)でハンドルバーに固定します。
11. ケーブルストラップをさらに使用して、ターンシグナルの配線、補助ランプの配線、およびプッシュボタンスイッチの配線をナセル内部の他のハーネスに固定します。

▲警告

ステアリングのスムーズな動きを妨げるものがないことを確認します。ステアリングに干渉があると車両を操作できなくなり、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00371a)

12. HDI仕様:クラッチレバークランプに、ランプスイッチのラベルを貼付します。

運転可能な状態に戻す

注記

メインヒューズを取り付ける前に、イグニッションキースイッチがオフ(OFF)になっていることを確認します。

1. サーマニュアルを参照し、メインヒューズを取り付けます。
2. 補助ランプ(ターンシグナルを移設した場合はターンシグナルも)の動作テストを行います。
 - ・イグニッションキースイッチをイグニッション(IGNITION)に入れます。エンジンはかけないでください。ロービームヘッドランプはオンになるはずです。
 - ・ブレーキハンドレバーブラケットクランプの補助ランプボタンをONとOFFに操作します。補助ランプはスイッチ操作でオン/オフさせます。左右のターンシグナルが正しく動作するかテストします。
 - ・左ハンドルバーコントロールのヘッドランプディマースイッチをハイに切り替えて、ハイビームにします。ブレーキレバーブラケットクランプの補助ランプスイッチをONとOFFに操作します。補助ランプはスイッチ操作でオン/オフさせます。
 - ・イグニッションキースイッチをアクセサリ(Accessory)の位置に戻します。ヘッドランプはオフになるはずです。ブレーキレバーブラケットクランプの補助ランプスイッチをONとOFFに操作します。補助ランプはスイッチ操作でオン/オフさせます。
 - ・イグニッションキースイッチをオフの位置に戻してください。ブレーキレバーブラケットクランプの補助ランプスイッチをONとOFFに操作します。補助ランプは点灯しないはずで、左右のターンシグナルの動作をテストします。点灯しなければ正常です。

▲警告

シートを装着したらシートを上引張り、所定の位置にロックされていることを確認します。シートが緩んでいると、走行中に動いて制御不能となり、死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00070b)

3. 取り外している場合は、サービスマニュアルを参照し、シートを取り付けます。サイドカバーを取り付ける。

交換用パーツ

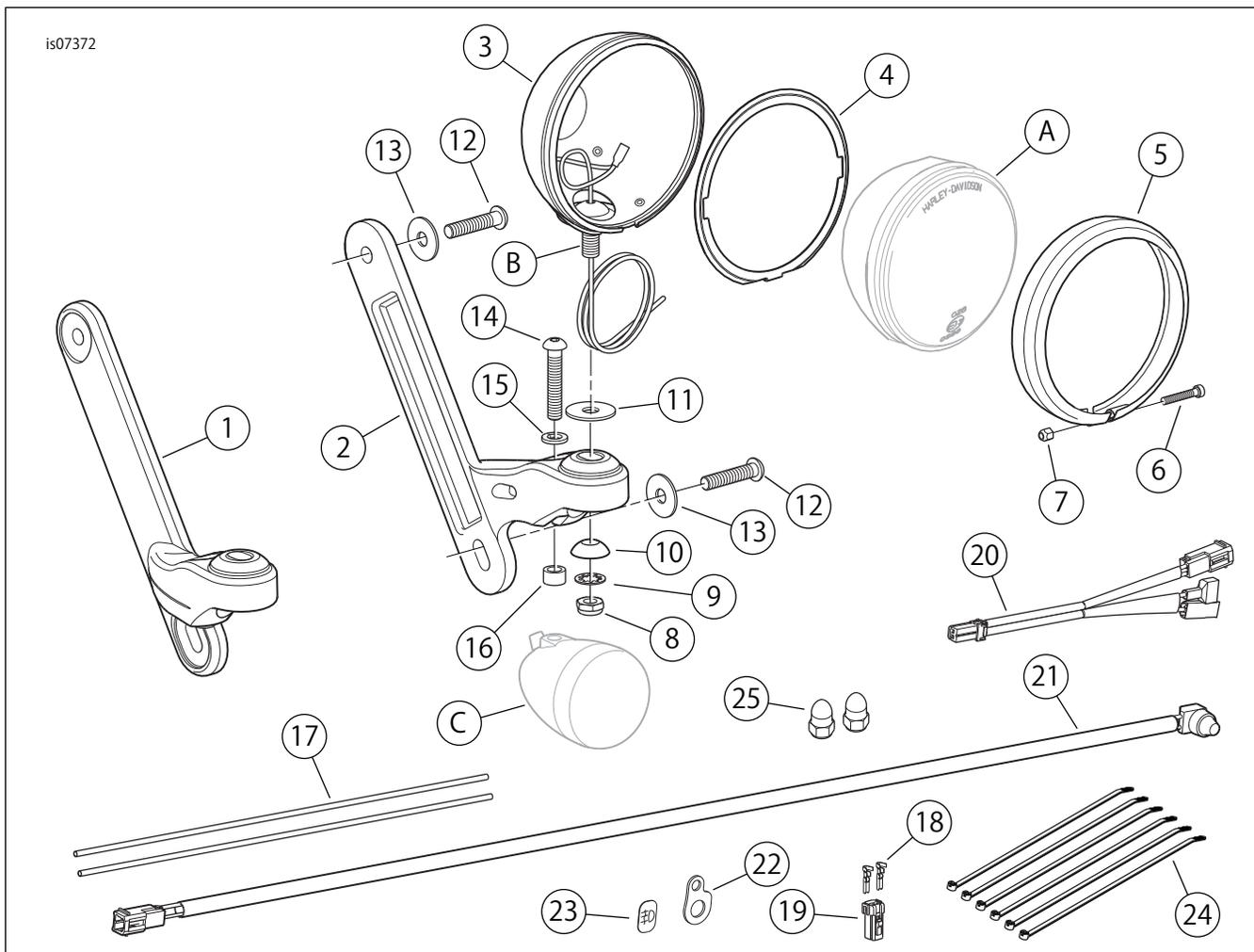


図2。交換用パーツ、FLD補助ランプマウントキット

交換用パーツ

表1。交換用パーツ

アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	マウントバー、補助ランプ(右)	別売りなし
2	マウントバー、補助ランプ(左)	別売りなし
3	ハウジング、補助ランプ、クローム(2)	68822-04
4	ネストリング、補助ランプ(2)	68331-02
5	ベゼルリング、補助ランプ(2)	68725-62A
6	マシンスクリュー、No. 8-32x25.4 mm (1.0 in)、丸平、ステンレス製(2)	3514
7	六角ナット、No. 8-32、ステンレススチール(2)	7606
8	六角ナット、3/8-16、薄型、ナイロンインサート付き	7667
9	ロックワッシャー、3/8 in.、内歯(2)	7130W
10	クランプブロック、補助ランプ(2)	69563-06
11	アイソレーター、ラバー(2)	40901-05
12	スクリュー、ボタンヘッド、トルクス、5/16-18x38.1 mm (1.5 in) ロング、クローム(4)	4784
13	平ワッシャー、25.4 mm (1.0 in) ロング、クローム(4)	6373
14	スクリュー、六角ソケットボタンヘッド(2)	4343
15	ロックワッシャー、ヘリカルスプリング、5/16 in. (2)	7041
16	スペーサー(2)	別売りなし
17	コンジット、30.5 cm (12 in) (2)	別売りなし
18	ソケットターミナル(2)	73191-96
19	ソケットハウジング、2極	73152-96BK
20	ワイヤーハーネス、補助ランプ	別売りなし
21	プッシュボタンスイッチおよびハーネスアッセンブリー	別売りなし

表1。交換用パーツ

アイテム	詳細(数量)	部品番号
22	ブラケット、スイッチ取り付け用	70371-00
23	ラベル、ランプスイッチ用(HDI)	別売りなし
24	ケーブルストラップ(6)	10181
25	エイコーンナット(2)	7720
本文に記載のアイテムでキットに含まれないもの:		
A	補助ランプバルブキットの102 mm (4 in)、またはLEDランプ(2)	
B	補助ランプハウジングのスレッドスタッド	
C	OEフロントターニングナルランプ(2)	